

お詫びとお礼

このたび、市内の約3分の2が11日夜から断水するという事態を招いてしまい、市民の皆様へたいへんなご不自由、ご迷惑をお掛けいたしましたことにつきまして、心よりお詫び申し上げますとともに、市民の皆様のご協力と市内外からのご支援により、収束出来ましたことを、心から感謝申し上げます。

今回の断水の原因となった千歳方面における短時間での集中的な豪雨は、北海道で初めて「大雨特別警報」として発令された過去に例を見ないもので、その雨により引き起こされた千歳川の濁りは、急激に平常時の100倍を超えるもので、江別市にとって初めての経験でした。この濁りが、浄水場の処理能力を上回るものとなり、市民の皆様への給水の停止をせざるを得なくなりました。水道水が使えなくなったことにより、飲料水はもとよりトイレや風呂、医療機関や福祉施設に必要な水などが使えなくなり、皆様へたいへんなご迷惑をおかけいたしました。

また、断水の対応に当たりましては、そのお知らせ方法や時期などについて、市民の皆様から様々なご指摘をいただきました。今回の災害について、専門家も交えてしっかり原因分析を行うとともに、今回の経験を、今後の災害対応に生かしてまいりたいと考えております。

なお、この度の断水に際しまして、自治会、民生児童委員、民間企業各社、江別青年会議所、江別建設業協会、江別管工事業協同組合、自衛隊、北海道開発局、日本水道協会、札幌市、岩見沢市、新篠津村を初めとする多数の地方公共団体のほか、ここに書ききれない多数の皆様から人的、物的支援をいただきました。心よりお礼を申し上げますとともに、あらためまして市民の皆様にお詫びを申し上げます。

平成26年9月16日

江別市長 三好 昇

緊急報告

断水

【詳細】水道部総務課 ☎ 385・1213

今回は緊急報告として9月18日(木)現在で確認がとれた事実関係を中心に掲載しております。今後断水における対応をしっかりと検証し、今後の防災力の強化に活かしてまいります。

【断水の概要】

今回の集中豪雨で、千歳川の濁度(川水のにごり)が急上昇し、上江別浄水場の処理能力を超える状況となったことで、9月11日(木)夜から江別地区・野幌鉄北地区・文京台南町で断水となりました。

被害は約3万3400世帯、約7万5000人(市内人口の3分の2)に及びました。

千歳川の濁度が次第に収まったため、12日(金)夜に野幌鉄北地区・文京台南町が復旧。13日(土)朝に江別地区が復旧しました。

断水中は市内に14か所の給水所を設け、対応しました。

【断水の原因・経緯】

市の水道水は、千歳川が原水

の上江別浄水場系統(以下江別系統)と漁川が原水の石狩東部広域水道企業団(以下石東)の漁川浄水場系統(以下石東系統)の2系統で給水しています。

9月11日(木)、石狩管内で初の大雨特別警報が発令され、石東より漁川の濁度上昇による浄水能力低下のため、江別市への送水減少との連絡を受けました。受水量の減少分をカバーするため、上江別浄水場での取水量を増やす対応を行いました。野幌地区は、江別系統・石東系統のどちらからでも水の供給を受けることができる地区です。通常は石東系統によってまかなわれていますが、石東からの供給が減少するため、その供給元を石東系統から江別系統に変更しました。

しかし、17時過ぎに千歳川の濁度が500度以上昇。江別系統において取水停止の恐れが生じてきました。その後、千歳川の濁度はさらに急上昇。18時25分には、浄水できる上

限の1000度を超えたことから、浄水場での取水停止に至りました。濁度は18時42分に最高4519度を記録し、未だかつて経験したことのない川のにごりとなりました。(P4グラフ参照)。

【復旧の遅れ】

千歳川の濁度が次第に収まったため、12日(金)朝に江別系統への取水を開始。午後6時頃の復旧を見込み市民の皆様にお知らせしましたが、今まで経験していない濁度

1000度近い中での浄水処理であったので、復旧が遅れることとなりました。

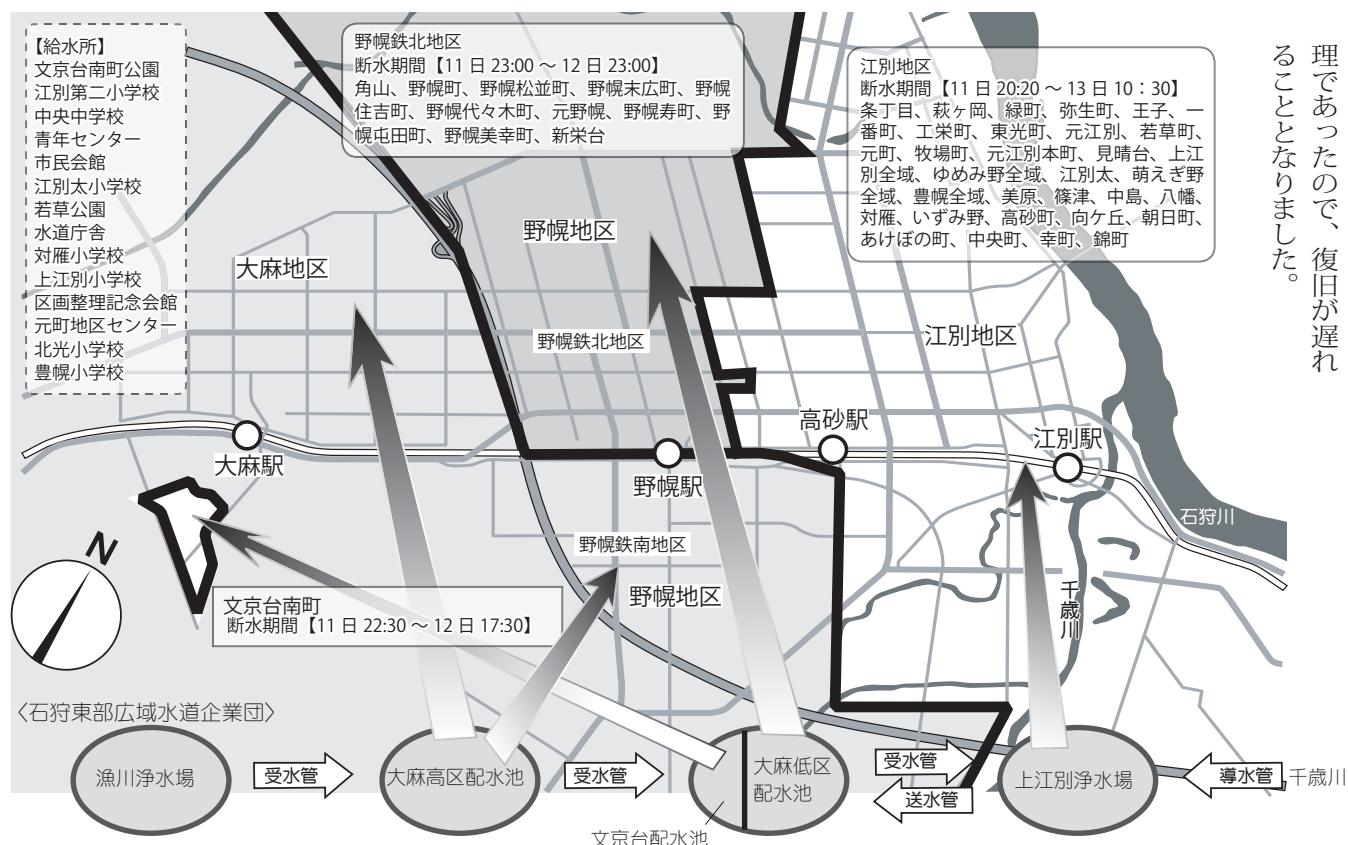
【断水場所・給水所・配水区域図(浄水場からの流れ)】

大麻地区・野幌鉄南地区／石狩東部広域水道企業団の漁川浄水場で作られた水道水を大麻高区配水池で受け、配水しています。

大麻地区の一部(文京台南町)／大麻低区配水池から文京台配水池を経由して、配水ポンプで配水しています。

野幌鉄北地区／石狩東部広域水道企業団の漁川浄水場で作られた水道水と上江別浄水場で作られた水道水を大麻低区配水池で混合し、配水しています。

江別地区／上江別浄水場で作られた水道水を配水ポンプで配水しています。

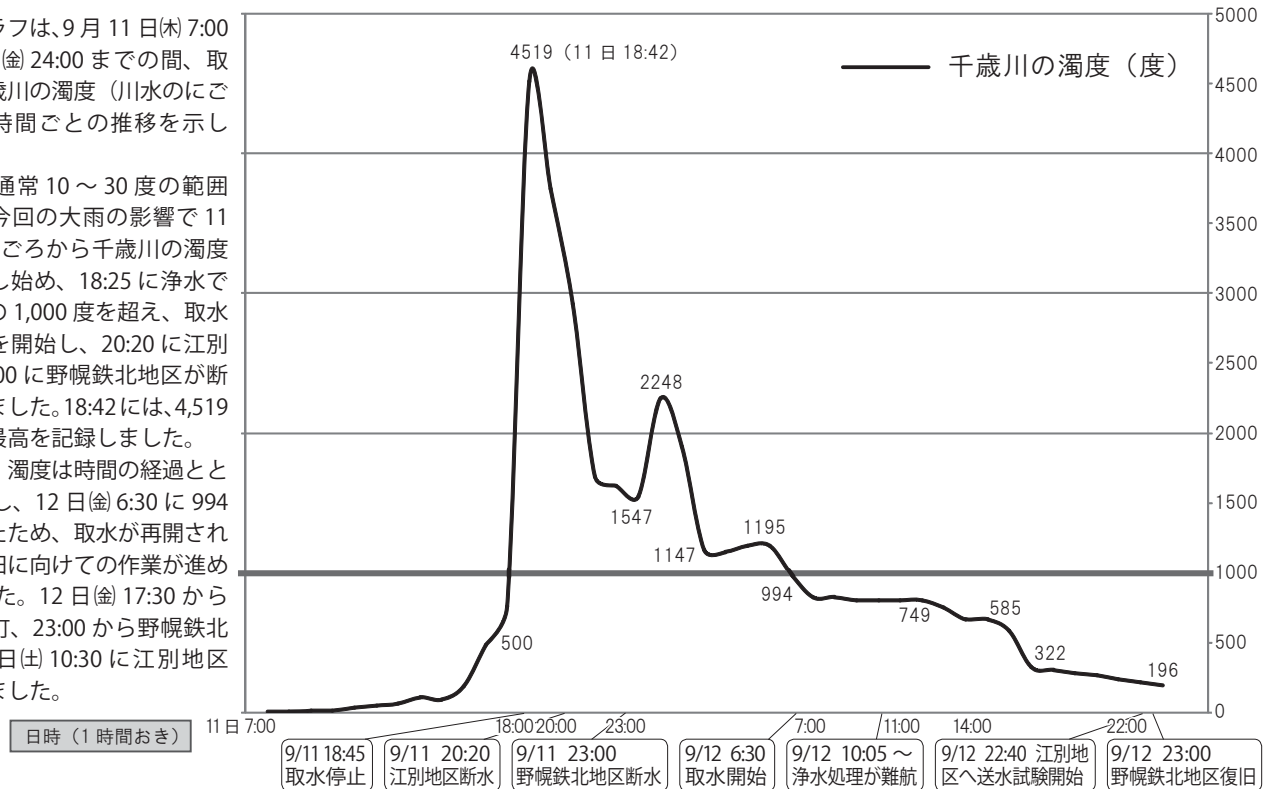


千歳川の濁度（川水のにごり）の変化

このグラフは、9月11日(木)7:00から12日(金)24:00までの間、取水した千歳川の濁度（川水のにごり）の1時間ごとの推移を示しています。

濁度は通常10～30度の範囲ですが、今回の大雨の影響で11日(木)17時ごろから千歳川の濁度が急上昇し始め、18:25に浄水できる上限の1,000度を超え、取水停止作業を開始し、20:20に江別地区、23:00に野幌鉄北地区が断水となりました。18:42には、4,519度の過去最高を記録しました。

その後、濁度は時間の経過とともに低下し、12日(金)6:30に994度となったため、取水が再開されるなど復旧に向けての作業が進められました。12日(金)17:30から文京台南町、23:00から野幌鉄北地区、13日(土)10:30に江別地区が復旧しました。



断水をめぐる動き

9月11日（木）

- 5:35 大雨特別警報発令（数十年に一度の大雨）。
- 5:45 市内全小中学校の休校を決定。午前6時から各学校に連絡開始。
- 7:30 千歳川源流となる千歳市支笏湖周辺、漁川の流れる恵庭市で午前7時までの24時間雨量が400ミリとなる。
- 8:00 大雨特別警報・土砂災害警戒情報に伴う江別市災害対策本部を設置。
石狩東部広域水道企業団（以下石東）からの受水量が、通常の833m³/hから500m³/hに減少。
- 10:00 石東からの受水量の減少分をカバーするために、上江別浄水場の取水量を増やす。
上江別浄水場から大麻低区配水池へ送水を始める。
- 13:10 江別市の大雨特別警報解除。
- 14:15 石東からの受水量がさらに減少（150m³/h）。
- 17:05 千歳川の濁度が急上昇（500度）。
- 17:50 12日(金)の市内全小中学校で午前授業とすることを決定。18:30から各校に連絡開始。
- 18:05～「節水」について水道部広報車が広報を実施。
- 18:25 千歳川濁度が浄水できる上限の1,000度を超え、取水停止作業を開始。
- 18:42 千歳川の濁度が4,519度を記録。
- 18:45 上江別浄水場が取水を停止。
- 19:00 給水拠点を決定し、順次設置を開始。
- 19:30 広報車による断水の広報を開始。
自治会の協力による地域への広報開始。
病院、福祉施設、企業などへの個別連絡開始。
民生委員の協力により要援護者等を把握し、水の配布などの作業開始。
- 19:48 ホームページによる断水の広報を開始。
- 19:50 応援隊（給水車、給水袋）が到着し、青年センター、江別太小、

- 市役所、若草公園の市内4か所に給水拠点を設置。
- 20:20 上江別浄水場浄水池の水位が下限になり、江別地区が断水。
- 21:15 アクセス集中により、市ホームページダウン（約2時間）、代表電話が混雑する。
- 22:30 文京台配水池の水位が下限になり、大麻地区の一部（文京台南町）が断水。
- 22:30～ 予定した14か所すべての給水拠点の設置が完了。
- 23:00 大麻低区配水池の水位が下限になり、野幌鉄北地区が断水。

9月12日（金）

- 0:10～ 千歳川の濁度が低下し始める。
- 6:30～ 千歳川の濁度が994度になったため300m³/hの取水を開始。
- 9:00～ 石東からの受水量が700m³/hとなり安定したため、大麻低区配水池へ受水を開始。
- 10:05～ 上江別浄水場沈殿池の凝集沈殿処理が難航。
- 15:00 沈殿池の水を捨てる作業を実施中。
- 16:30～ 広報車で復旧の遅れを広報する。
- 16:55 復旧の遅れを市ホームページに掲載。
- 17:30 大麻地区の一部（文京台南町）が復旧。
- 23:00 野幌鉄北地区が復旧。
- 23:20～ 江別地区への送水試験開始と一時的に送水が止まる場合があるなどについて市ホームページに掲載。

9月13日（土）

- 5:23～ 江別地区への送水試験中で水のにごりがなければ使用できることについて市ホームページに掲載。
- 10:30 江別地区が復旧。
災害対策本部解散。
- 11:00 給水拠点を閉鎖、撤収。

9月14日（日）

- 10:00～ 一部で残っていた、にごりやにおいについても解消。